

障害のある方が
自分らしく暮らせる
杉並を目指して

令和7年5月14日 令和7年度「障害福祉初任者講習会」

1 杉並区が目指すもの

「すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち」

これは、令和6年度から実施している杉並区基本構想に掲げる福祉・地域共生分野の将来像です。

障害者が自らの意思で選択や決定をしながら、充実した地域生活を続けられるよう、日中活動の場や住まいの確保、個々の能力等に応じた就労支援や社会参加支援の取組を推進し、障害の有無にかかわらず誰もが認め合い、支え合う共生社会の実現に向けて取り組んでいます。

目標に向けた施策指標(成果指標)の現状と目標値

指標名		現状値	目標値	
指標の説明			8年度 (2026)	12年度 (2030)
1	重度障害者通所施設定員数 重度障害者が日中活動を行う施設(生活介護)の定員数	206人 (4年度)	246人	286人
2	就労1年後の定着率 民間作業所および障害者雇用支援事業団から就労した人の定着率	91.7% (4年度)	97.0%	98.0%
3	障害者緊急時対応計画の作成が必要な障害者への計画作成率 —	2.6% (4年度)	58.6%	100%
4	移動支援事業 ^{※3} 利用率 年間利用者実人数÷年度末移動支援登録者数	72.2% (4年度)	86.0%	90.0%
5	街で障害者が困っているときに声をかけたことのある区民の割合 区民意向調査	75.3% (4年度)	86.0%	90.0%

2 令和7年度の主な取組

障害者の地域生活支援体制の充実、 障害福祉人材の育成・支援

- 緊急時の地域での支援体制の整備
- 福祉人材の育成
- 訪問系障害福祉サービス事業所の人材育成確保支援 **新規事業**
- 区立障害者通所施設による民間事業所支援

共生型サービスの推進

- 共生型サービス事業所の開設促進事業の実施
- 共生型サービス事業所の開設手続き等の支援 **新規事業**

障害者の社会参加支援、障害者権利擁護の推進 障害者スポーツ等支援

- 障害者の移動支援の拡充
- 「共生社会しかけ隊」による合理的配慮の推進
- 障害者のデジタルデバイス対策の推進
- 手話による理解促進・普及啓発

中途障害者支援

- 失語症者向け意志疎通支援者派遣事業の実施 **新規事業**
- 失語症サロンの運営

障害者の入所・通所施設の運営助成 区立障害者通所施設の運営 等

- 障害者通所施設の開設及び運営支援
- すぎのき生活園の改修等

障害児通所給付、重症心身障害児通所事業 医療的ケア児の相談支援体制の整備

- 障害児通所支援事業所の運営支援、開設促進
- 障害児の中学生以降の放課後等居場所事業のモデル実施に向けた準備 **新規事業**
- 地域における医療的ケア児支援体制の整備

3 よりよい支援のために

障害者虐待防止について

障害者の自立及び社会参加にとって、障害者に対する虐待の防止を図ることは極めて重要です。

もちろん、誰もが「自分が虐待をするわけがない。」と思っています。しかし、日々の支援の中で虐待を目にすることや思わぬ行動が虐待となってしまうことがあるかもしれません。

(杉並区の障害者虐待通報受理件数)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
通報受理件数(件)	46	28	31	39	40

障害者虐待の具体例

1	身体的虐待	障害者の身体に外傷が生じる(恐れを含む)のある暴行を加えること、または正当な理由なく障害者の身体を拘束すること
2	性的虐待	障害者にわいせつな行為をすること、またはさせること
3	心理的虐待	障害者に著しい暴言、拒絶的な対応、不当な差別的言動その他、障害者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと
4	放置等による虐待	障害者を衰弱させるような著しい減食または長時間の放置のほか、他の労働者による1～3の虐待行為の放置など、これに準じる行為を行うこと
5	経済的虐待	障害者の財産を不当に処分することその他、障害者から不当に財産上の利益を得ること

障害者の意思決定支援について

よりよい支援のためのチェックポイント

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 本人主体の価値観で支援する | ⑥ 本人の意思を具体化する |
| ② 信頼関係を築く | ⑦ 連携・チームで支援する |
| ③ 本人らしさを理解する | ⑧ 家族を含めた支援 |
| ④ 思いを引き出す・くみ取る | ⑨ 地域づくりを意識する |
| ⑤ 自立を支援する | ⑩ 意思決定支援について学び、考える |

(杉並区地域自立支援協議会相談支援部会「意思決定支援において大切にしたいこと」より抜粋)

おわりに

本日は、お忙しいなか、令和7年度「障害福祉初任者講習会」にご参加くださり、ありがとうございました。

杉並区では、区内の事業者が安定的に質の高いサービスが提供できるよう、区職員と民間事業者が合同で研修を実施しています。

この初任者研修以外にも障害特性に応じた専門研修や、課題別研修等を実施しています。

ぜひ、研修について皆さんの職場でお話いただき、少しでも日頃の支援に活用していただければ幸いです。

令和7年5月14日

杉並区保健福祉部障害者施設支援課長 江川志穂